

韓国で口蹄疫が再発しました！

豚用

みなさんの家畜は大丈夫ですか？

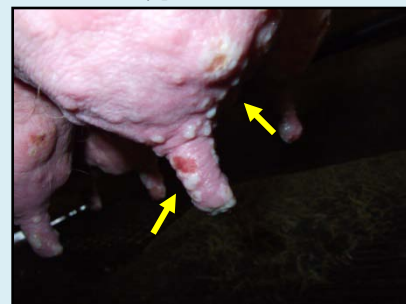
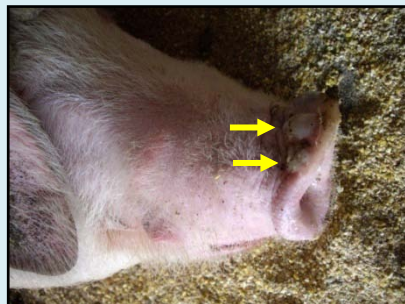
口蹄疫とは・・・

牛や豚などがかかる感染力が非常に強い伝染病で、まず発熱や食欲不振が見られ、次によだれを流し、口やひづめ、乳房に水ぶくれができるのが特徴です。

鼻の水ぶくれ

蹄部の水ぶくれの破れ

乳房の水ぶくれ



写真：宮崎県

韓国では、今年6月にいったん終息した口蹄疫が、11月26日に再発し、既に7万頭以上を処分しています。みなさんの農場へ口蹄疫を入れないため、特に次のことを守ってください。

- 自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- 外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。
- 畜産関係車をはじめ農場に立ち寄る車(タイヤや運転席)や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- 発生国に滞在していたためウイルスを伝播させる可能性がある人や発生国から輸入された物を農場に近づけないようにしましょう。また、従業員の方も含めて、口蹄疫が発生している国への渡航は、できる限り控えましょう。
- 口蹄疫を広げないためには、早期発見がとても大切です。毎日、必ず家畜を観察して、おかしい時には、すぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。

(連絡先)

重要

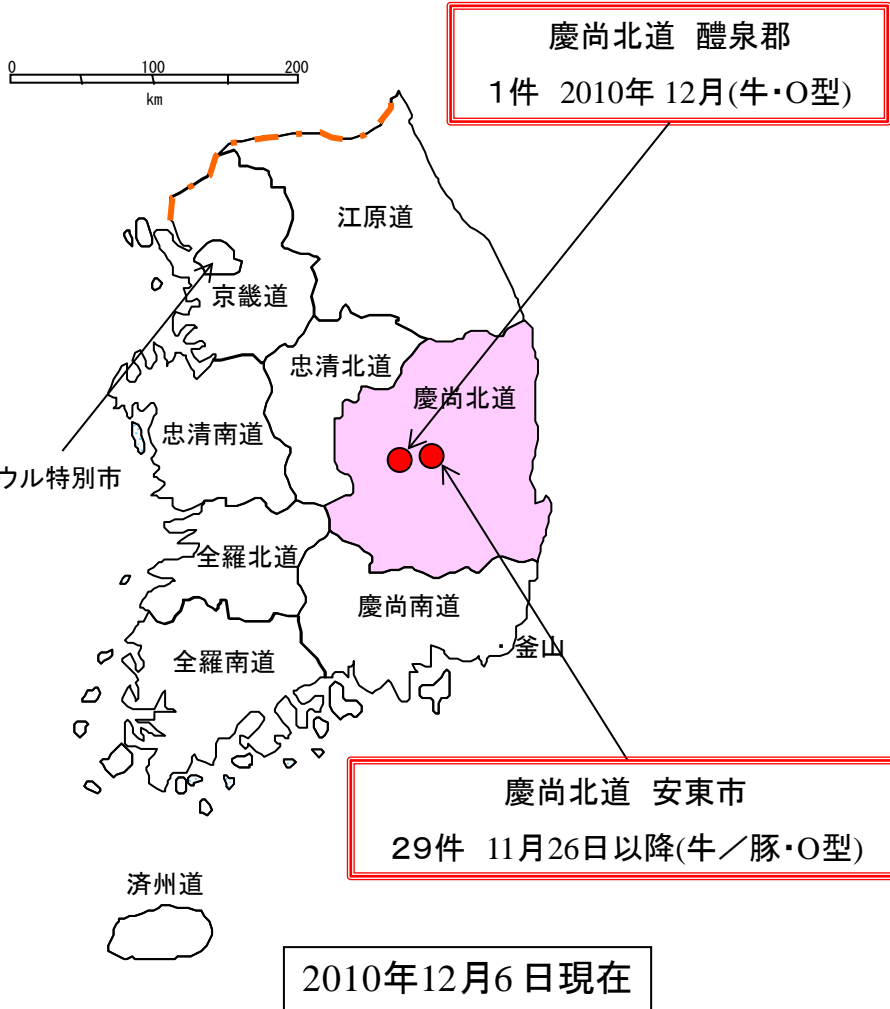
韓国における口蹄疫の再発について

《経緯》

- ・ 本年1月、**口蹄疫**が発生
- ・ 約50,000頭を殺処分するなどして、6月にいったん終息。9月には清浄国に復帰
- ・ 11月26日、同国南東部で**口蹄疫**が**再発**。
既に30件の発生が確認されており、感染が拡大中。ソウル特別市（殺処分頭数も70,000頭超）
- ・ なお、韓国全土の家畜市場は閉鎖済み。

《我が国の対応》

- 以下の対応を引き続き実施。
- ・ 韓国からの偶蹄類動物の肉や稲わら等の輸入禁止
- ・ 旅行者に対する靴底消毒などの徹底や手荷物
の検疫強化



2010年12月6日現在

※日付は発生日（各々の事例が初めて観察された日） ※出典：OIE ほか

更に詳しい口蹄疫の情報は、以下のホームページでもご確認いただけます。

- ・ 動物衛生研究所
<http://niah.naro.affrc.go.jp/disease/FMD/index.html>
- ・ 農林水産省
http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html